

看護管理学概論	3年・後期	1単位	准教授 鎌田由美子
科目カテゴリー	看護の統合	科目ナンバリング	34111093

1. 授業のねらい・概要

新しいヘルスケアシステムを創造し、チームや組織、システムを動かしていく活動である看護管理についての基本的概念・理論、よりよい看護サービスを実現するために必要な基本知識を習得し、看護管理者だけでなくケアを提供しているすべての看護職に求められる役割としての看護管理について学ぶ。

2. 到達目標

1. 看護サービスを取り巻く環境である社会ニーズ、諸制度について理解する。
2. 看護の対象に提供されるケアマネジメントとケアシステムの基本について理解する。
3. 看護サービスを提供するうえでのマネジメントの基本について理解する。
4. 看護サービスを提供する組織と個人の役割について理解する。

3. 授業の進め方

講義を中心に、演習を取り入れながら進める。学習者の主体的参加、取り組みを期待する。

4. 授業計画（講義）

1. マネジメントとは何か
2. 看護マネジメントとは何か
3. 看護管理に必要な知識・技術
4. 看護ケア，看護サービスのマネジメント ①安全管理 ②情報管理 ③物的管理
5. 看護ケア，看護サービスのマネジメント ④人的資源管理，人材活用
6. 看護ケア，看護サービスのマネジメント ⑤看護職のキャリア開発，継続教育
7. 看護チームと多職種連携協働
8. 看護を取り巻く情勢と制度や看護政策 / 看護実践の質・保証

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（90%）、講義・演習への参加態度、レポート（10%）によって総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：1) 系統看護学講座 統合分野 看護管理 医学書院
2) 看護の統合と実践① 看護マネジメント 医療安全 メヂカルフレンド社

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

テキストの予習（30分程度）を行って、受講すること。

8. 受講上の留意事項

主体的、意欲的な授業への参加が重要である。遅刻、欠席および授業中の私語、授業中に授業に関連する作業以外の行動は、参加態度として評価対象とするので注意すること。

9. 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業後のミニットペーパーの質問、感想に対してコメントする。
試験実施の際に傾向や解答を口頭で説明するか試験実施後解答を掲示する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり、修得できない場合進級不可となる。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

医療機関における看護師としての実務経験を活かして、講義を行う。